

社内会議「CIM 勉強会」開催について (実施報告)

国土交通省が推奨する CIM^{※1} (Construction Information Modeling) を受け、建設分野で以前から注目されている 3 次元モデル、施工「i-Construction」、現場の維持管理についての共通意識を図るべく、当社では、平成 28 年 1 月 8 日に社内勉強会をおこないました。

CIM 黎明期から、建設分野 ICT (Information and Communication Technology) での業務実績が豊富、かつ、県内外における建設 IT 講演会での講師経験のある古俣英二氏を講師とし、CIM 認識の共有を図りました。講演内容は、CIM 提唱までの関係機関における取り組み、CIM の基本概念、CIM モデル事業の導入結果とこの考察、CIM の今後の展開についてです。

今年度より、官公庁より順次発注されるであろう「CIM 業務・工事」に対応できる、3 次元モデリングの技術と ICT の効果的な活用について、この技術力を日々磨いていく次第であります。

※1 国土交通省 HP より参照：<http://www.mlit.go.jp/tec/it/>

